ゆめっくる前がきれいになりました

中学生ボランティアが花の定植

6/12

６月１２日（金）花の植栽が、生涯学習センター前で行われました。

この植栽は、自治振興協議会（石田隆広会長）のグリーンルーラル事業の一環として行われたもので、作業には協議会役員のほか沼田中学校のボランティアのほか先生方も参加し、ペチュニアやマリーゴールドなど約１,０００本の花々を使ってゆめっくる前の花壇に定植を行いました。

▲定植する中学生ボランティア

元気にがんばりました

沼田幼稚園で運動会

6/14

６月１４日（日）、沼田幼稚園（本庄修園長）で最後となる運動会が行われました。

開会式で本庄園長は「この日までの約３週間、子どもたちは運動会の練習にしっかり取り組みました。保護者のみなさん、大きな声援を送ってください」と、会場に駆け付けた児童１３名の保護者に挨拶。

運動会が始まると、定番の玉入れや大玉転がし、リレーなどを元気ハツラツにプレー。保護者や祖父母と一緒に取り組む競技も楽しそうに行っていました。

▲元気一杯の園児たち

沼田の開拓の祖

沼田喜三郎翁の開祖記念碑落成

6/25

▲完成した記念碑の前で

６月２５日（木）富山県小矢部市で沼田喜三郎翁の開祖記念碑の除幕式が執り行われました。

昨年、町民有志の方々が開祖記念碑建立にかかる寄付を町民に呼びかけ、集まった寄付で小矢部市にある沼田喜三郎翁の累代の墓に記念碑を建立しました。

当日は沼田町から金平町長、渡邊議長、吉住建設実行委員長を始め９名が小矢部市を訪問し、除幕式を執り行いました。

除幕式には小矢部市の桜井市長も出席し、「これからも記念碑とお墓を守っていきたい、沼田町の皆さんに感謝したい」と祝辞を述べられていました。

青空の下で開催

沼田保育園で運動会

6/28

６月２８日（日）、沼田保育園（土肥芳子園長）で第６２回目の運動会が園庭で開催されました。

園児は玉入れや綱引きなどの運動会の定番種目などを元気いっぱいに行い、保護者と一緒に行う競技も行われ園児たちは満面の笑顔で走り回っていました。

保護者の応援席からも「がんばれ～！」と園児を応援する声が盛んに飛び交い、青空に負けない明るい雰囲気の運動会となりました。

▲笑顔があふれる運動会でした

沼田町の将来は？

長生クラブが町と懇談会を開催

6/30

▲町からの説明を行う様子

６月３０日（火）長生クラブ（野道夫会長）が町と懇談会を開催しました。

懇談会には約４０名の会員が参加し、長生クラブから出された質問事項について町の担当課長からそれぞれ資料等を使いながら説明を行いました。懇談会ではコンパクトエコタウン構想に関連した地方創生に関する疑問などが出され、幅広い議題について意見交換を行いました。

長生クラブの会員からは「温泉の利用促進につながるいいアイデアを絞ってほしい」など積極的な意見交換が行われました。

美味しく育ってね

小学４年生がメロンの定植

6/16

▲苗を定植する児童

６月１６日（火）更新地区の辻農場内において、沼田小学校４年生のメロン体験学習が行われました。この学習は町内の農家女性により結成された「農天気の会（藤村富士子代表）」が主催し、子どもたちに農業の良さや、食べ物の作られる過程、食べ物を大切にすることで、生き物へのやさしい心を養ってもらうことを目的に毎年実施しています。この日は、秋の収穫作業に向けての苗の定植作業を行いました。

小学生たちは農天気の会会員の指導を受けながら、１本ずつ丁寧に植込んでいました。

また、定植後には質問タイムが設けられ、「メロンは植えてからどれくらい経てば実がなるの？」「メロンの種類は何種類あるの？」といった質問が飛び交い、興味深そうに話を聴いていました。

環境美化のために

富岡産業が除草ボランティア

6/17

▲機械できれいに除草する富岡産業の社員

６月１７日（水）、深川市に本社を置く富岡産業（株）（富岡正幸代表取締役）が、町内で除草ボランティアを実施いただきました。

富岡産業は、幌加内トンネルから沼田町民体育館までの国道の年間維持や、高規格道路の工事を請け負うなど、沼田町と縁があり、昨年から実施いただいています。

この日は作業員が沼田町を訪れ、刈払機を使って南町の職員住宅前の用水路から下水処理施設までの区間の草を丁寧に刈り取っていました。

きれいな花のプレゼント

日本緑化中村が花の寄贈

6/19

６月１９日（金）に日本緑化中村（株）（中村剛代表取締役）より、町民パークゴルフ場に花を植えたプランター７０個を寄贈いただきました。

毎年恒例となったこの活動は、今年で６回目を数えます。プランターはクラブハウス前に設置され、パークゴルフ場に綺麗な彩りを添えていました。

▲きれいな花が咲いているプランター

大人も子供も白熱しました

第４２回町民運動会を開催

7/5

７月５日（日）第４２回町民体育祭が小学校グラウンドで開催されました。

開会式で金平町長が「今年も町民体育祭を通じて地域での親睦を図って欲しい。」とあいさつ。続いて、前年優勝の緑組の押切さんと田村さんが選手宣誓を行いました。

今年は「防災○×クイズ」や「防災障害物競争」といった防災を意識した新たな競技が加わり大人も子供も競技に参加し汗を流していました。結果は昨年に続き緑組が優勝し２連覇を達成しました。

▲２連覇を達成した緑組

沼田町では１０年ぶり

第６７回北空知連合消防演習

7/10

▲分列行進の様子

７月１０日（金）役場前駐車場において、第６７回北空知連合消防演習が沼田町では１０年ぶりに行われました。開会式において金平町長から「地域の総力を結集して防災力の強化に務め、北空知の安全、安心を確保するため、消防団の皆様には日夜を問わず住民の生命、財産の保全をいただいていることに感謝しています」との挨拶がありました。

演習では、１市４町の消防団員がポンプ車を使用したポンプ操法訓練や、分列行進などを実施しました。

きれいな街のために

北央道路工業がボランティア

7/10

７月１０日（金）北央道路工業株式会社（澤口二朗代表取締役社長）が、幌新地区のすずらん駐車公園からほろしん温泉ほたる館の約４．５キロメートルにわたり、草刈とゴミ拾いボランティアを実施いただきました。

同社は、ほろしん温泉ほたる館で開催されている「ほたる祭り」に合わせて毎年草刈りボランティアを実施していただいており、今年で８回目を数えます。

作業は約２０名ほどで行われ、見る見るうちに雑草が刈り取られていきました。

▲沿線のゴミ拾いを行う様子